

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方のご遺族又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

「自動車運転中の意図的な衝突による死亡事例の分析」に関する研究

1. 研究の対象

1998年4月1日から2025年3月31日までに東海大学医学部基盤診療学系法医学にて実施された剖検例から自動四輪車と自動二輪車の運転手を対象として運転中に意図的に事故を起こしたと判断される方。

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2026年3月31日 まで
25 718

3. 研究目的・方法

目的 下記の診療情報等を利用し、交通機関における意図的な死亡衝突事故の特徴について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において法医学解剖を受けられた方で、研究者が情報をもとに運転手による意図的な衝突のデータを選び、その傾向に関する分析を行い、わが国における実態について調べます。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：試料を用いて検査や実験を行うことはありません。
- ・情報：年齢、性別、身体所見、死因、死因の種類、事故発生時刻、衝突事故時の状況、道路環境（カーブ・直線道路の別）、車両のタイプ（バイク、軽乗用車、普通乗用車、大型トラック）、衝突事例では相手側車両のタイプ、既往歴、アルコール・薬物検査の結果、遺書の有無

5. 情報の提供先・提供方法

情報を他の施設へ提供することはありません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、一般社団法人日本自動車工業会からの資金提供により実施されます。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2630）

研究責任者 診療協力部臨床法医科 垣本 由布

問い合わせ担当者 診療協力部臨床法医科／事務局 海江田 磨衣子